



ふるさと納税 返礼品「幻のレインボーラムネ」4月、5月に受付再開 楽天ふるさと納税も導入、より便利に！ 使いみちも新たに市制50周年を祝うコースなど11コースを設定

生駒市のふるさと納税で人気の「幻のレインボーラムネ」の受付は、毎年夏に行っていますが、今年は時期を前倒しします。これまで、寄附額別に全3コースをご用意していましたが、今回は発送時期を2回とし、6種類のコースから選べるようになりました。

加えて、4月1日(水)から2点リニューアルを行います。1点は、既に導入しているふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」に加え、「楽天ふるさと納税」を導入します。これにより、本市のふるさと納税への受入口を増やし、インターネット上で目に触れる機会をより多く創出します。

もう1点は、寄附の使いみちのリニューアルを行います。本市のふるさと納税は、共感して寄附いただくよう具体的に寄附の使いみちを設定しているのが特徴です。令和2年度は新たに4コースを含む11コースを設定します。



レインボーラムネ(株)イコマ製菓本舗は、抽選に当選しなければ購入できない「幻」のラムネ。「ふるさと納税なら入手できる」と、申込みが殺到します。申込順のため最短で8分で品切れしたことも。

■ レインボーラムネの受付方法

寄附額	返礼品名	ふるさとチョイス 受付開始	楽天ふるさと納税 受付開始
1万円	2箱【4月末～6月発送】	4月10日(クレジット限定)	
	2箱【7月～9月発送】	4月10日(クレジット限定)、5月8日	5月8日
3万円	8箱【4月末～6月発送】	4月10日(クレジット限定)	
	8箱【7月～9月発送】	4月10日(クレジット限定)、5月8日	5月8日
5万円	12箱【4月末～6月発送】	4月10日(クレジット限定)	
	12箱【7月～9月発送】	4月10日(クレジット限定)、5月8日	5月8日

★1箱あたり700g。いずれも数量限定。受付開始時間は正午。

★4月10日はネット申込限定、クレジット決済限定です。

★5月8日はネット申込みの他、FAX(0743-74-1333)でも受付しますが、決済方法が限られます。

新型コロナウイルス感染予防のため、ご自宅などで手続き可能な「ネット申込」や「クレジット決済」等をできるだけご利用ください。

(2/3)

◇ 本市への寄附の約 57.8%が、レインボーラムネを希望

令和元年度の寄附受領額（2 月末日時点）66,466,684 円のうち、レインボーラムネを希望の寄附は 38,390,000 円で、約 57.8%を占めています。

■ 令和 2 年度ふるさと生駒応援寄附使いみち

1. 《新規》生駒市誕生 50 年を祝おうコース

生駒市は、令和 3 年 11 月 1 日に市制 50 周年を迎えます。市民の皆さんと節目の年をお祝いするさまざまな事業に活用します。

2. 《新規》ご近所づきあい充実コース（地域交流）

自治会の集会所等で、健康教室や文化活動、食品の移動販売など、複数の多様な要素を持った活動を行うことで、地域内の交流や生活支援を図る複合型コミュニティづくりを進め、地域コミュニティの向上と地域の活性化に繋がります。

3. 殺処分ゼロを目指す 猫等愛護コース（動物愛護・環境保全）

生駒市は、全国の市町村で初めて、野良猫の避妊・去勢手術費を市が全額負担する取り組みを令和元年 10 月 1 日から開始しました。同事業を継続するとともに、飼い主のいない猫により生活環境が損なわれている地域での環境保全や「地域ねこ活動」の支援に活用します。また、動物愛護に関する事業にも活用します。

4. たばこの煙から解放 受動喫煙防止コース（健康増進・環境保全）

望まない受動喫煙が生じないように、禁煙を希望する人への支援として禁煙サポートプログラムの実施や啓発活動、環境への取り組みにも活用します。

5. 《新規》次世代を担う 子どもたちの読書環境充実コース（教育・子育て）

読書は子どもの知識を広げ、表現力を高めるだけでなく、子どもの心の安定と発達に働きかけ「生きる力」を育みます。図書館の子ども用蔵書の充実、子どもが自主的に本に親しめる読書環境の整備や各種催しに活用します。

6. 「音楽のまち生駒」サポートコース（文化振興）

市内には、全日本吹奏楽コンクールや全日本小学校バンドフェスティバルの常連小・中学校が多く、市民吹奏楽団も活動しています。また、市民との協働で創り上げる音楽祭「市民みんなで創る音楽祭」を実施し、毎回好評を得ています。「音楽のまち生駒」のさらなる充実を目指します。

(3/3)

7. 「住む」だけじゃない！生駒の魅力発信・観光充実コース（イメージ向上・観光振興）

子育て・教育環境に定評のある生駒市は、「暮らす価値」のあるまち。生駒暮らしを体感してもらうために、市内飲食店と魅力を発信する「IKOMA SUN FESTA」の開催をはじめとするイベントや、体験型のイベントを増やすなど、国内外から訪れる人を迎え入れる体制の整備に取り組むコースです。

8. イノシシから“生駒の農産物”を守ろうコース（農業振興）

生駒市は大都市近郊に位置しながらも、自然豊かなまちです。生駒山系や矢田丘陵にはイノシシも多く、山から下りてきたイノシシによる農作物の被害も少なくありません。このコースはイノシシなどの害獣から農作物を守るための防除柵などの費用に充てるほか、豊かな自然に育まれた農産物の地産地消を促進し、生駒の農業振興をサポートするコースです。

9. いこまのまちと暮らしを守る消防・防災コース（安全・安心）

市民の皆さんが安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、消防救急体制を確立するために消防車や救急車などの増強・更新を行っています。あらゆる災害から市民の皆さんの生命、身体や財産を守るための、消防救急活動に必要な装備などに活用します。

10. 《新規》花と緑を増やして、まちの価値向上コース（緑化・美化）

花と緑のまちづくりを推進するため、緑豊かな生駒の自然を適切に保全しながら、新たな緑化にも取り組みます。また、市民の皆さんの緑化意識の向上や、市民やボランティアなど自ら積極的に活動していただくための支援や、各地域の活動支援にも活用します。

11. 市長におまかせコース

ふるさと納税の使いみちを生駒市長に任せるものです。市長が「これこそ生駒の魅力づくりだ」と判断したものに使用させていただきます。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市課税課（課長 山本、課長補佐 坂田） ☎0743-74-1111(内線 281)

※4月1日以降のお問い合わせは、行政経営課（課長 南口、課長補佐 後藤(内線 272、4月6日以降は内線 311)）となります。